

医療英会話

(Practicing Medical Interview in English)

【責任者/担当者】

〔英 語〕 古瀬 明里 教授

【担当者】

〔Berlitz〕 担当教員

【目的】

実際、医療現場で起こりうる外国語対応に慣れ、早い時期に実践的な英会話を行うことで意識を向上させることを目標とする。

【科目キーワード】

「医学英語(English in Medicine)」 「医療英会話(medical interviews in English)」 「コミュニケーション(communication skills)」

【到達目標(アウトカム)】

- 英語で自己紹介を行い、患者さんから基本的な情報を聞き出すことができる。
- 英語で、主訴、現病歴、既往歴、家族歴などを聴取し適切な医療面接を行うことができる。
- 英語で的確な診察と検査を行い、患者さんに説明することができる。
- 英語で患者さんに治療法を説明し、指導を行うことができる。
- 幅広い教養や健康観を身につけ、他者に対して文化的・社会的な側面に配慮できる。

【ディプロマ・ポリシーと授業科目の関連】

・人文社会科学を含む幅の広い教養と国際性を身につけ、海外からの情報を積極的に利用できる語学力を有し、国際保健に貢献できる。

【概要ならびに履修方法】

病理診断科の臨床実習火曜の午前中(9 時～12 時)に実施するが、評価は病理診断科とは別に臨床実習と同様の評価を行う。この評価は通常の他の部署の臨床実習評価と同様に進級判定に加えるものとする。

ワークショップ形式。グループ、ペア、個人と段階的に臨床現場での英会話を実践練習していく。

The lesson will include a high degree of speaking time from the students with various activities such as pair work, short presentations, and role-plays with a native instructor. Material will be presented, practiced and performed in simulations, enabling students to gain realistic experience for dealing with English-speaking patients in real life.

1st Unit

Learn to give an appropriate introduction to a patient and then confirm basic patient information.

2nd Unit

Interview the patient and confirm the chief complaint and related symptoms, followed by checking the patient's medical history.

3rd Unit

Learn to perform a physical examination in English, including giving instructions and results to the patient.

4th Unit

Give medical advice to the patient, including explaining medication and dosage.

Final Unit

Each student will perform a 5-minute simulation of a doctor-patient interview in English, using the skills taught throughout the workshop.

【準備学修ならびに事後学修に要する時間】

事前に医学英語、医療面接の復習を行うこと(1、2 時間)

【成績の評価方法・基準】

- ・医療英会話は本実習も他診療科の実習と同様に臨床実習評価の一部である(病理診断科とは別に独立した評価である)。知識(能力)、積極性、態度の 3 項目について同じ評価表を用いて評価を行う。欠席、遅刻、態度不良、消極的姿勢は評価「B」又は「C」とする。
- ・欠席あるいは遅刻した場合、その理由を実習責任者に必ず直接伝えること。止むを得ない事情で欠席したと判断された場合のみ、土曜もしくは休暇中に指定した日時に補習講義を行う。
- ・当日の連絡は朝 8 時 30 分～8 時 45 分に教育研究棟 5 階 教養部門事務室(0798-45-6380)に届け出ること。

【学生への助言】

出席し、真摯な態度で学習すること。

【フィードバック方針】

臨床実習の一部であり、かつ半日のみであるため個別のフィードバックは行わない。

【オフィスアワー】

なし

【受講のルール、注意事項、その他】

講義場所: 教育研究棟 5 階 505 セミナー室。

集合時間: 午前 9 時。講義は午前 9 時～12 時。

【教科書】

ワークシート配布

【参考書】

特になし

【連絡先】

教育研究棟 5 階 英語教員室・研究室。

ただし、当日の連絡は朝 8 時 30 分～8 時 45 分に教育研究棟 5 階 教養部門事務室(0798-45-6380)。